

遺愛生、がんばっていきまっ しょい！！

5年前から対面式、壮行式、遺愛祭などの機会に、「がんばっていきまっ しょい！」のエールをおくっています。これは、8年ほど前にTVで放送された『がんばっていきましょい！』という青春ドラマに出てきた対面式の際に行われていたものでした。愛媛の高校を舞台にしたドラマで、主人公の女子高生は、中学時代、何でも中途半端でした。親ともうまくいかず、高校に入ったら自分を変えようと考えます。『**深い深い友達がほしい。濃い濃い高校生活をおくりたい。**』と考え、ボート部に入ります。女子部員は1人もいなくて、部員集めから始め、最後3年生では全国大会にまで出場するというドラマです。いろいろな出来事を通し、深い友情と濃い高校生活を主人公は手に入れていきます。

もともとは敷村良子さんが母校をモデルに書いた小説で1995年に第4回坊ちゃん文学賞を受賞した作品ですが、15年前に映画化（田中麗奈主演）され、8年前にテレビのドラマ化されました。

実は、この5月5日に琵琶湖で第66回朝日レガッタ大会というボート全国大会（ドラマで主人公が目指していた全国大会）がありました。そこでモデル校になった松山東高校の女子部員がダブルスカル部門で、念願の初優勝を遂げたそうです。

今日は高体連の壮行式でした。春季大会は、遺愛のどの部も一生懸命がんばっていました。練習の成果が実って、上位入賞した部は



本当に素晴らしいと思います。惜しくも負けた部も本番の高体連があります。約2週間あります。春季大会の反省にたって、目標をしっかりと定めて、目標実現のための練習をして、本番に臨んで欲しいと思います。この2週間の過ごし方でチームは大きく変わります。

「遺愛生、がんばっていきまっ しょい！」

2013年5月8日